

よい子いっぱい親子の音楽会

友竹正則と 歌おう!

'83 8月27日(土) PM2:00
玉島公民館

8月28日(日) PM2:00
倉敷公民館

9月4日(日) PM2:00
水島公民館

主催 倉敷よい子いっぱい基金運営委員会

共催 倉敷市・倉敷市教育委員会

賛助 倉敷音楽協会・倉敷市合唱連盟・倉敷管弦楽団

ごあいさつ

倉敷市よい子いっぱい基金運営委員会

副会長 木村久雄

健康で豊かな心を持った子どもたちを育成することは
全市民の願いです。

よい子がいっぱいの明るく豊かな倉敷を築くために、
長年にわたって市長として活躍された大山茂樹氏が、そ
の職をしりぞかれるにあたり2千万円もの貴重な金をよ
い子いっぱいの町づくりのために活用してほしいと寄付
されたのがこの基金の基となり、その後多くの市民から
も多額の浄財をいただいて大きな基金となりました。そ
の利息をもって子どもたちの豊かな心を育てる諸事業に
取りくんでいるところですが、本日はその事業の一環と
して市内で活躍しているアマチュア音楽団体の御協力を
いただきながら、ゲストに友竹正則氏を招いて親子で楽
しめる音楽会を開催する運びとなりました。

どうぞ限られた時間ですが、皆さん方で楽しい雰囲気
をつくっていただき交流を深めながら有意義な音楽会と
して成功させていただきますとともにこの交流・交歓の
輪が広がって、幸せな地域になりますよう御尽力いた
だきますことをお願い申し上げてごあいさついたします。

友竹正則プロフィール



昭和6年10月9日広島県福山市生。

国立音楽大学声楽科卒業。武岡鶴代、ネトケ・レーヴェ両氏に師事。

昭和30年 毎日音楽コンクール第2位入賞（第24回）

昭和52年 芸術選奨文部大臣新人賞受賞

昭和53年 菊田一夫演劇賞受賞（第3回）

昭和30年 「カルメン」（ビゼー）のモラレスでオペラ界にデビュー、ドイツ・イタリア・フランスのスタンダードオペラはもちろんのこと、「三文オペラ」「ティレシアスの乳房」などの近代・現代オペラ、又、「天国と地獄」「こうもり」等オ

ペレッタの夫々主役を演じ、とりわけ日本のオペラ「昔噺人買太郎兵衛」「春琴抄」の他、多くを創唱、自己の日本人声楽家としての意味と意義をも確立した。

一方商業演劇の方面では、日生劇場こけら落しの「ものみな歌で終る」、劇団四季の「血は立ったまま眠る」など。東宝・芸術座での「ザ・ファンタスティックス」にはじまるミュージカルスへの出演の歴史は「メイム」「ザ・サウンドオブミュージック」「マイフェアレディ」「スカーレット」と、さながら日本のミュージカルス史をたどるようだが、とりわけ「屋根の上のヴァイオリン弾き」「ラ・マンチャの男」「ザ・ファンタスティックス」「ボンソワール・オフエンバック」での持役は他の追随を許さない。

この分野での歌唱・演技・舞踏の能力は正当に高く評価され芸術選奨、菊田演劇賞等々を与えられた。

放送方面では、NHK「うたのおじさん」「ドレミファ船長」などからキャリアを作りはじめて25年、歌に演技にCMにと大活躍。

印象に残る仕事としてはNHK「藍より青く」の悪教頭、テレビ朝日「嫁ふたり」での京マチ子の旦那役、TBS「おはようっぽん」の司会、この丸3年間大好評裡に勤めたフジテレビ「くいしん坊万才」などがある。

人柄と内に秘めた教養と心映えがものを言う画像の世界には全くうってつけの円満で誠実な風貌姿勢が常に視聴者の目と耳をとらえて離さないのだろう。

詩人としては友竹辰(たつ)のペンネームで「声の歌」「全詩集」の2冊があり、谷川俊太郎、大岡信たちと「権」というグループを持っている。

プログラム

友竹正則 (全会場)

伴奏 山本 祐充枝

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 荒城の月 | 滝 廉太郎 作曲 |
| ②. 朧月夜 | 文 部 省 唱歌 |
| 3. 夏の思い出 | 中 田 喜 直 作曲 |
| 4. オーソレミオ | カ プ ア 作曲 |
| ⑤. フニクリ・フニクラ | ナ ポ リ 民 謡 |
| 6. ぼくのいなか | 大 中 恩 作曲 |
| 7. サッチャン | 大 中 恩 作曲 |
| 8. おなかのへるうた | 大 中 恩 作曲 |
| 9. ドロップスのうた | 大 中 恩 作曲 |
| ⑩. 赤とんぼ | 山 田 耕 筈 作曲 |
| 11. ちいさい秋みつけた | 中 田 喜 直 作曲 |
| 12. 北風小僧の寒太郎 | 福 田 和 禾 子 作曲 |
| ⑬. 雪のふるまを | 中 田 喜 直 作曲 |

○印はみんなでうたいましょう。

玉 島 会 場

1. 倉敷少年少女合唱団 (シニア)

指揮 鈴 鹿 正
伴奏 倉敷管弦楽団

- 「スタバート マーテル」より ペルゴレージ 作曲
たたずみ給えり
わが心をして焼きしめ

2. 倉敷管弦楽団 (弦楽合奏)

指揮 菊 池 東
独奏 バイオリン 佐 藤 真理子

- アイネクライネ ナハトムジーク 第1楽章 A. モーツァルト 作曲
「四季」より 春 第1楽章 ヴィヴァルディ 作曲
「日本の四季」より 早 川 正 昭 作曲
春 第3楽章・夏 第1楽章
「四季」より 夏 全楽章 ヴィヴァルディ 作曲

3. 倉敷少年少女合唱団 (シニア)

指揮 鈴 鹿 正
伴奏 津 島 裕 子

- 「ポピュラーソング」より
ブリーズ ミスター ポストマン J.レ ノ ン 作曲
サンライズ サンセット P.マッカートニー 作曲
翼をください J.ポ ッ ク 作曲
村 井 邦 彦 作曲

4. 友 竹 正 則

倉敷会場

1. 倉敷少年少女合唱団 (ジュニア)

指揮 河合 健
伴奏 河合 恵子

みんなの地球
「学校の教科書」から
青空へ登ろう
緑のラララ
勇気一つを友にして
未知という名の船に乗り
「友竹正則」と共に
歌のメリーゴーラウンドのテーマ
地球を七回半まわれ

リチャード・シューマン 作曲
ロバート・シューマン 作曲
平吉毅州 作曲
みずのこうせい 作曲
越部信義 作曲
小林亜星 作曲
山本直純 作曲
越部信義 作曲

2. 児童音楽コンクール金賞受賞者

ピアノ独奏
紡ぎ歌
独唱
とんび
バイオリン独奏
バイオリン協奏曲 第7番

玉島小学校6年 秋田英毅
メンデルスゾーン 作曲
老松小学校6年 三浦慎
梁田貞 作曲
旭丘小学校5年 土倉しのぶ
バリオ 作曲

3. 倉敷管弦楽団 (弦楽合奏)

指揮 菊池 東
バイオリン独奏 佐藤 真理子

アイネクライネ ナハトムジーク 第1楽章
「四季」より 春 第1楽章
「日本の四季」より 春 第3楽章
「四季」より 夏 第3楽章

A. モーツアルト 作曲
ヴィヴァルディ 作曲
早川正昭 作曲
ヴィヴァルディ 作曲

4. 友竹正則

水島会場

1. フルート独奏

独奏 福島悦子
伴奏 福島一美

かり
ずいずいずっころばし
メヌエット

川崎優 編曲
川崎優 編曲
ビゼー 作曲

2. 水島少年少女合唱団

指揮 安原直文
伴奏 坂本育佳

宇宙戦艦ヤマト
銀河鉄道999
オリバーのマーチ
「友竹正則」と共に
ほがらか村長さん
友だちの歌

宮川泰 作曲
平尾昌晃 作曲
L. バート 作曲
アメリカ民謡
ノビコフ 作曲

3. 倉敷管弦楽団 (ピアノトリオ)

バイオリン
チェロ
ピアノ 菊池 東
福光 延 勢
福守 道 吾子

浜辺の歌
セレナーデ
ロンドンデリーエア
メヌエット
パーム

成田爲三 作曲
シューベルト 作曲
アイルランド民謡
バットハ 作曲
フォーレ 作曲

4. 友竹正則

プロフィール

倉敷少年少女合唱団



私たち倉敷少年少女合唱団は歌い続けて今年で11年になります。昨年は創立10周年を記念して、春に倉敷市の姉妹都市オーストリアのサンクトペルテンを親善訪問し、また、秋には岡山県芸術祭の中心公演として創作オペラ「バースーむパーティ」を初演いたしました。

現在団員は 190名で、今や日本有数の児童合唱団と見なされるまでに成長いたしました。

今年から小学生のジュニアの部と中学生以上のシニアの部の二部構成で運営しております。これからも積極的にいろいろな事に取りくんでいきたいと思っています。ご声援をお願いいたします。

水島少年少女合唱団



昭和51年5月、水島文化センター「子どもコーラス教室」として誕生し、翌年水島少年少女合唱団として独立し、今にいたる。先日8月28日に第7回定期演奏会を開催し、好評を拍した。団員は、105名で小学3年生から高校生まで、幅広い構成をしている。毎週土曜日午後3時より5時30分まで、慈愛幼稚園と水島文化センターで練習している。

きょうは、友竹正則さんとご一緒に歌えるので、団員一同大いに張切っています。ご声援をお願いいたします。

倉敷管弦楽団



文化都市倉敷にふさわしいユニークな楽団として、昭和49年に倉敷室内管弦楽団として創立され、以来古典から現代曲まで幅広い演奏活動を続け岡山県を代表する楽団に成長しました。

発足以来、美しい音色と高度な技術には定評があり、多くの世界的名演奏家とも共演しております。今後さらに大きな発展を目指す意味で昨年「倉敷管弦楽団」と改称しました。

本日は倉敷管弦楽団の団員による小編成の弦楽合奏です。オーケストラとまた違った弦の音色とアンサンブルの妙味を楽しんでください。

《指揮》菊池 東《ヴァイオリン独奏》佐藤真理子《第1ヴァイオリン》佐藤真理子、三村卓司、今城真弓《第2ヴァイオリン》稲田真理、木村啓子、中上裕子《ヴィオラ》黒住彰夫、武本克己
《チェロ》西田毅雄、光延勢吾《コントラバス》松本高広《チェンバロ》新谷祐子

福島悦子 フルート



作陽音楽大学器学科フルート専攻卒業

安部昌旻、山腰直弘の諸氏に師事

関西フルートの会新人演奏会に出演

岡山・福岡において「木管五重奏の夕べ」を開く

倉敷管弦楽団団員・倉敷音楽協会会員

山本祐充枝 ゆみえ ピアノ伴奏



武蔵野音楽大学音楽学部器学科ピアノ科卒業

片山康雄、上代知夫、松浦豊明、ルイ・ヒルトブラン、小林加奈子の諸氏に師事

岡山県新人演奏会、武蔵野音楽大学新人演奏会、岡山演奏家協会フレッシュコンサート及びニューイヤーコンサート等に出演

岡山演奏家協会会員、近代日本音楽研究会会員、岡山音楽家協会会員

山陽女子高等学校音楽科講師